

スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料
2020年9月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

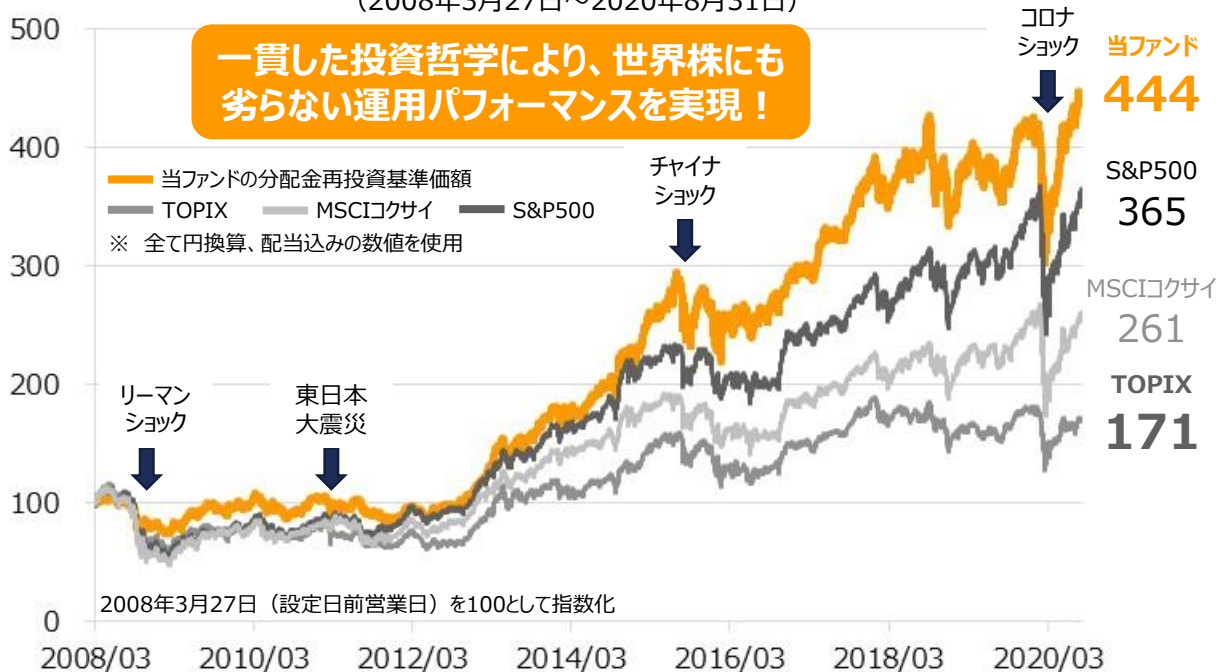
度重なる危機を乗り越え、世界株にも引けをとらない高い運用実績

当ファンドは、過去の度重なる経済危機を乗り越え、長期間にわたって世界のインデックス株価指数にも劣らない高いパフォーマンスを上げ続けて参りました。これは、「卓越した経営陣」と「魅力的なビジネス」を併せ持つ確信度の高い銘柄に割安時に集中投資し、高度な分散ポートフォリオで長期保有するという運用スタンスを貫いてきた結果です。

将来は常にわかりませんが、今後も株式市場の不確実性に対応して、長期にわたって保有し続けられる銘柄を厳選することでお客様へのリターンに帰結できるよう運用して参ります。

当ファンドの分配金再投資基準価額と世界のインデックス指数との比較

(2008年3月27日～2020年8月31日)



リスク・リターン特性

(2008年3月27日～2020年8月31日)

※下表括弧内は2020年8月末現在の銘柄数です。

	当ファンド (18銘柄)	TOPIX (2,170銘柄)	S&P500 (500銘柄)	MSCIコクサイ (1,281銘柄)
年率リターン	12.5%	4.3%	10.8%	7.9%
年率リスク	19.4%	21.9%	25.4%	24.3%
リターン/リスク	0.64	0.20	0.42	0.32

組入上位5銘柄

(2020年8月31日)

	銘柄	比率 (%)
1	ソニー	8.7
2	テルモ	8.5
3	ダイキン工業	8.5
4	キーエンス	8.5
5	日本電産	8.5

※ TOPIX（配当込み）、S&P500（配当込み/円ベース）MSCIコクサイ（配当込み/円ベース）は当ファンドのベンチマークではありません。

※ 分配金再投資基準価額は信託報酬控除後のものであり、税引前の分配金を再投資したもとして計算したものです。

※ 年率リターンは計算期間（2008年3月27日～2020年8月31日）におけるリターンを年率換算しています。年率リスクも同計算期間における日次リターンの標準偏差（年率換算）です。

※ 世界のインデックス指数の詳細につきましては、P5をご確認ください。

出所： スパークス・アセット・マネジメント、FactSet Pacific Inc.（2020年8月31日現在）

当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下当社）が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。当資料の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。当資料は目的によらず、当社の許可なく複製・複写することを禁じます。

スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料
2020年9月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

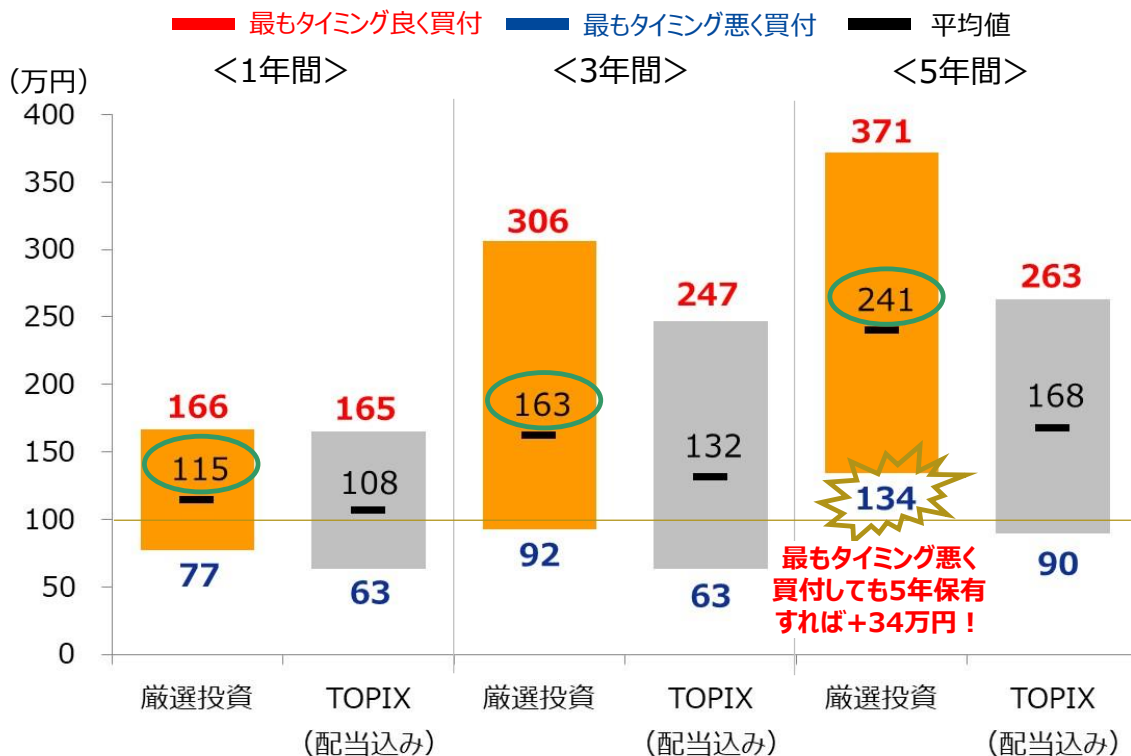
「タイミング」より大事な「長期保有」

下図は、当ファンドを100万円買い付け後、1・3・5年間保有した場合の保有リターンを設定来の運用実績からシミュレーションし、参考指数（TOPIX（配当込み））と比較したものです。

株式ファンドは買い付けのタイミングが重要だと思われがちですが、「厳選した銘柄のポートフォリオで長期保有」することで、2008年3月以降最もタイミング悪く買い付けしても5年間保有した場合には投資成果が+34万円となるなど相対的に高い投資成果が期待できることがお分かりいただけます。

100万円買い付け後の期間別※保有リターンの推移

(※ 2008年3月以降の各月末から1・3・5年間保有した場合)



100万円買い付け後、

1年保有⇒ **+15万円 (平均)** 3年保有⇒ **+63万円 (平均)** 5年保有⇒ **+141万円 (平均)**

2年長く保有すると…
平均リターンは**4.2倍!**

4年長く保有すると…
平均リターンは**9.4倍!!**

株式ファンドは買い付けのタイミングが重要だと思われがち・
**「厳選した銘柄のポートフォリオで長期保有」することで
高い投資成果が期待できる!**

※ 上記のリターンは期間リターンです（年率リターンではありません）。

※ 上記のシミュレーションは過去の実績であり、将来を示唆するものではありません。また、画像はイメージ図です。

出所：スパークス・アセット・マネジメント（2020年8月31日現在）

当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下当社）が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。当資料の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。当資料は目的によらず、当社の許可なく複製・複写することを禁じます。

スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料
2020年9月

特化型

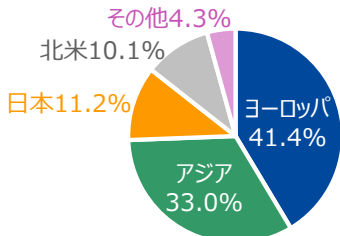
スパークス・アセット・マネジメント株式会社

年初来パフォーマンスに貢献する銘柄

シマノ (7309)

- 競技用自転車から生活に密着した自転車に至るまで、高品質・高性能な自転車部品を供給する世界最大手メーカー。スポーツ自転車向け部品は世界シェア約8割。
- 新型コロナウイルス感染拡大により、今後自転車需要が世界的に拡大することは十分にあり得ると考えられる。
(余暇活動の一環として高級スポーツ自転車の購入や、公共交通機関の代替として通学・通勤用の高機能自転車が普及する可能性があるため)

地域別売上高
(2019年12月期)



グローバルで事業展開
しており、市場規模
が大きいのも魅力

株価推移

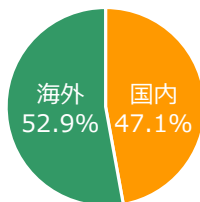
(2015年8月31日～2020年8月31日)



キーエンス (6861)

- 同社の手掛けるFA（工場における生産工程の自動化を図るシステム）センサは、企業にとって省人化によるコスト削減が可能となるため、景気後退時に追い風となるビジネス。

地域別売上高
(2020年3月期)



日本の機械セクター企業は国内売上が長年頭打ちになった結果として、海外売上比率が拡大した（約8割）のに対し、同社は国内売上もまだ成長中。

同社の海外売上比率が先行組並みになる頃には、売上規模が現在の水準を大幅に上回っている可能性あり

株価推移

(2015年8月31日～2020年8月31日)



※ 上記は当ファンドへの理解を深めていただくためのご参考資料であり、特定の有価証券等を推奨しているものではありません。また、過去の実績等は将来の結果を保証、示唆するものではありません。

※ 記載された意見や予測などについては、資料作成時点での見解を示すものであり、今後予告なしに変更されることがあります。

※ 参考指数（TOPIX（配当込み））は当ファンドのベンチマークではありません。

出所： 会社HP、スパークス・アセット・マネジメント、FactSet Pacific Inc.（2020年8月31日現在）

当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下当社）が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。

スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料
2020年9月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

当資料はお客様向け資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面をお渡しますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

■投資リスク

当ファンドは、主として国内の株式などの値動きのある有価証券に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。**従って、投資者の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。**

ファンドが有する主な変動要因は、次の通りです。※変動要因は下記に限定されるものではありません。

●株価変動リスク ●集中投資のリスク ●信用リスク ●その他（システムリスク・市場リスクなどに関する事項、法令・税制・会計方針などの変更に関する事項等）

ファンドのリスクなどについては、「投資信託説明書（交付目論見書）」にくわしく記載されております。お申込みにあたっては、必ず内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

■ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入申込受付日の基準価額に3.30%（税抜3.0%）を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。※詳しくは販売会社までお問い合わせください。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に対して0.3%の率を乗じて得た額をご負担いただきます。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

毎日	運用管理費用（信託報酬）	日々の信託財産の純資産総額に対して年率1.804%（税抜1.64%）を乗じて得た額とします。〔委託会社0.99%（税抜0.90%）、販売会社0.77%（税抜0.70%）、受託会社0.044%（税抜0.04%）〕 運用管理費用（信託報酬）は、ファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。
	監査費用 印刷費用	監査費用、印刷費用などの諸費用は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。
随時	その他費用・手数料	組入る有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用等は、その都度信託財産から支払われます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、ファンドの購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が別に定める単位 ※詳しくは販売会社までお問い合わせ下さい。
購入価額	購入申込受付日の基準価額
換金価額	換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した額
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には制限を設ける場合があります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。原則として配当控除の適用が可能です。 * 上記は2020年4月末日現在のもので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

■特化型に関して

当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては、35%を上限として運用を行います。

スパークス・新・国際優良日本株ファンド (愛称 厳選投資)

お客様向け資料
2020年9月

特化型

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

■ 指数に関して

〈世界のインデックスとして使用した指数〉

TOPIX (配当込み)、S&P500 (配当込み、円ベース)、MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

* 「MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)」は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が発表しているMSCI コクサイ・インデックス (米ドルベース) をもとに委託会社が円換算したものです。また、MSCI コクサイ・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI Inc.は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

■ ファンドの関係法人について

- 委託会社 スパークス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第346号
(加入協会) 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 日本証券業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
信託財産の運用指図、受益権の発行等を行います。
- 受託会社 三菱UFJ信託銀行株式会社
委託会社の指図に基づく信託財産の管理等を行います。なお、信託事務の一部につき日本マスタートラスト信託銀行株式会社に委託を行います。
- 販売会社 下記一覧参照
ファンドの受益権の募集・販売の取扱い、一部解約請求の受付、一部解約金・収益分配金・償還金の支払いの取扱等を行います。

販売会社	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第52号	○	○	○	
ごうぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長 (金商) 第43号	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
株式会社東京スター銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第579号	○	○		
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第32号	○			
西日本シティ証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長 (金商) 第75号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第152号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
株式会社みずほ銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第6号	○	○		○
LINE証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
スパークス・アセット・マネジメント株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第346号	○		○	○

【お問い合わせ先】 スパークス・アセット・マネジメント株式会社
ホームページ <https://www.sparx.co.jp/> 電話番号：03-6711-9200 (受付時間：営業日9:00～17:00)